

協働事業相互評価書

事業名 企業・NPO・大学・市民のためのパートナーシップミーティング in 鎌倉
団体名 NPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議
協働部署名 神奈川県政策局政策部NPO協働推進課
評価実施日 令和6年2月28日

1 協働事業の成果

市民活動に幅広い知見かつ地域におけるネットワークを有する中間支援組織と県が協働で事業を行ったことにより、地域と県域ににおける防災先進事例を紹介するなど地域の特性を生かしたプログラムを提供することができた。ミーティングのテーマを『「防災」で地域をつなぐ・地域とつながる』としたことで、1月1日に発生した能登半島地震との時期的なタイミングも重なり、タイムリーで真剣な聴衆からの反応があった。

また、相互協力して周知を行った結果、企業、行政、NPO、学校、社会福祉協議会、自治会・町内会など地域と防災に関心のある様々な主体の参加が得られ、市外からの参加もあり、交流の機会を広げることができた。参加者のアンケートの結果からは、参考になる連携アイデアを得られたとの意見が多数あった。また、具体的に実施できそうな事業の話ができたり、今後につながりそうな事業の話ができたとあり、一定の成果が見られた。

2 協働事業における協議の状況

相互に打合せ・メール等にて密に連絡を取り合い、事業実施までの進行管理を円滑に行うことができた。

3 協働事業における役割分担

当初設定した役割分担のと通りの事業実施ができた。会場の構造に合わせて連携を行い、スムーズな運営ができた。

4 その他

今後はグループセッションの成果をさらに上げるために、昨年の反省を踏まえ、防災という絞ったテーマで集客をした結果、関心の高い参加者が得られ、より深掘できるような議論が見られた。